

協会けんぽ

岩手
支部

KYOUKAIKENPO IWATESHIBU

加入者・事業主の皆さまへ

~ 職場の皆さままで回覧をお願いします ~

保険料率を抑える取り組みについて

インセンティブ(報奨金)制度とは

- ▶ 協会けんぽ各支部(加入者および事業主の皆様)の、健康に関する取り組みを5つの指標で評価し、上位の支部の保険料率が引き下げるという制度です。
- ▶ 岩手支部の保険料率は**9.91%**(令和4年度)です。皆様の健康に関する取り組みが、保険料率の引き下げにつながります。



5つの評価指標

- | | | | | | |
|----------|---|----------|--|----------|--|
| 1 | 特定健診等の受診率
→生活習慣病予防健診や
特定健診を受診しましょう! | 2 | 特定保健指導の実施率
→健診でメタボと判定されたら
特定保健指導を受けましょう! | 3 | 特定保健指導対象者の
減少率
→メタボの対象者を
減らしましょう! |
| 4 | 医療機関への受診勧奨を受けた
要治療者の医療機関受診率
→医療機関への受診勧奨を
受けたら、受診しましょう! | 5 | 後発医薬品(ジェネリック医薬品)
の使用割合
→医師・薬剤師にご相談のうえ、
ジェネリック医薬品を使用しましょう! | | |

上記5つの評価指標について、引き続きご協力をお願いいたします。



重要!

未治療者に対する受診勧奨のお知らせ

協会けんぽでは、健診の結果、血圧値・血糖値が高く、医療機関への受診が必要と判定されたにも関わらず、受診が確認できない被保険者の方に対して、医療機関への受診を促す通知を直接ご自宅にお送りしています。

このたび、現役世代の循環器疾患の重症化予防対策として、令和4年10月にお送りする通知から血圧値及び血糖値に加えて、**LDLコレステロール値が高い被保険者の方**についても受診勧奨を実施します。

LDLコレステロールとは?

悪玉コレステロールとも呼ばれ、肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして**心筋梗塞や脳梗塞**を発症させる危険性があります。
参考:厚生労働省e-ヘルスネット

LDLコレステロール値が高いまま放置すると?

LDLコレステロール値が180mg/dL以上の人には、100mg/dL未満の人と比べて、**約3～4倍**、心筋梗塞等になりやすいことが分かっています。

参考:標準的な健診・保健指導プログラム【平成30年度版】

受診勧奨基準値		
血圧	収縮期血圧	160mmHg以上
	拡張期血圧	100mmHg以上
血糖	空腹時血糖	126mg/dL以上
	HbA1c	6.5%以上(NGSP値)
脂質	LDLコレステロール	180mg/dL以上

令和4年10月通知分から新しく実施

事業主の皆さまへのお願い

健診結果から医療機関への受診が必要と判定された場合には、必ず受診するように、事業主様から従業員様にお声掛けいただくとともに、従業員様が受診できるように配慮していただくようお願いいたします。

いわて健康経営宣言のご案内

いわて健康経営宣言とは?

2015年より、県、各経済団体、企業等と連携して実施している健康経営の推進事業です。

3つの
メリット

1. 生産性の向上、企業のイメージアップ
2. 働き盛り従業員の生活習慣病の重症化予防
3. 協会けんぽ岩手支部からの特典・事業所健康度診断の提供など
(詳細は岩手支部ホームページをご覧ください)

特典内容

- 【温泉・入浴施設やスポーツクラブにおける利用料の割引】
- 【健診機関における無料オプション検査】など
いずれも契約している施設に限ります



応募方法とその後の取り組み

登録用紙を提出 → いわて健康経営「宣言書」が届く → 健康づくりメニューに取組む

健康づくりメニュー

- ① 健康診断の実施
- ② 健康サポート(特定保健指導)の利用
- ③ 検査・治療の推奨
- ④ スモールチェンジ活動の推奨(各社で設定)

(例):社外に喫煙所を設置する、毎朝ストレッチを行うなど

■お問い合わせ先／TEL 019-604-9018 (企画総務グループ)

岩手県からのお知らせ



わんこきょうだい
そばつち

10月は「脳卒中月間」です!

日本脳卒中協会では、脳卒中に関する理解を高めることを目的として10月の1か月間を「脳卒中月間」と定めています。岩手県の脳卒中の平成27年の死亡率は、男性が全国ワースト3位、女性がワースト1位となっており、国の平均より高い状況が続いている。

脳卒中には、脳の血管が詰まる脳梗塞と脳の血管が破れる脳出血、くも膜下出血があります。いずれも高血圧が最大の原因です。脳卒中の予防のため、食生活改善、運動など生活習慣の改善に取り組みましょう。

■コロナ禍でも脳卒中の兆候がみられたら、ためらわず医療機関へ ■

新型コロナウイルス感染症が流行してから、感染を警戒するあまり、脳卒中を発症した患者や家族が救急車を呼ぶタイミングが遅くなることや、受診自体をあきらめてしまうことが増えていると報告されています。

脳卒中は発症早期の治療によって、命を救い後遺症を軽減できる可能性が高くなります。脳卒中を疑つたらすぐに救急車を呼びましょう。

また、脳卒中の最大の原因である高血圧症は、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高いことが知られています。普段から高血圧の改善に取り組みましょう。

お問合せ先／岩手県保健福祉部健康国保課 電話 019-629-5468

メールマガジン配信中!!

毎月健康に関する情報をタイムリーに配信!

ご登録は「協会けんぽ岩手支部」HPまたは右記の
二次元バーコードからお願いいたします

協会けんぽ 岩手 メルマガ

検索



お問い合わせは
こちらまで

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

全国健康保険協会 岩手支部
協会けんぽ

〒020-8508 盛岡市中央通1-7-25
朝日生命盛岡中央ビル2階
(代表) 019-604-9009

※このお知らせは保険料納入告知書に同封しているため、協会けんぽに加入されていない事業所様にも送付されています。該当しない事業所様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解をお願いいたします。
なお、お問い合わせは協会けんぽ岩手支部までお願いいたします。